2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名	日本プリメックス株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	2795	URL	https://www.primex.co.jp
代　　表　　者	（役職名）代表取締役会長兼社長	（氏名）	中川　善司
問合せ先責任者	（役職名）取締役管理本部長	（氏名）	真岡　厚史　（TEL）　03(3750)1234
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	―

決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	4,078	20.3	334	69.9	335	44.0	224	50.4
2026年３月期中間期	3,390	△6.7	196	△33.4	233	△0.9	149	△11.1

（注）包括利益　2027年３月期中間期　668百万円（　176.8%）　2026年３月期中間期　241百万円（　72.2%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円　銭	円　銭
2027年３月期中間期	43.45	―
2026年３月期中間期	28.40	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	11,842	8,898	75.1	1,720.33
2026年３月期	10,835	8,359	77.1	1,616.01

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　8,898百万円　　2026年３月期　8,359百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2026年３月期	―	0.00	―	25.00	25.00
2027年３月期	―	0.00			
2027年３月期(予想)			―	25.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	7,170	1.8	500	2.9	560	△16.8	375	△16.7	72.49

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社　（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	5,523,592株	2026年３月期	5,523,592株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	350,802株	2026年３月期	350,802株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	5,172,790株	2026年３月期中間期	5,262,790株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、決算短信（添付資料）「１．経営成績等の概況（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）当中間期のキャッシュフローの概況 …… 4
（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 5
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 6
（１）中間連結貸借対照表 …… 6
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 8
中間連結損益計算書 …… 8
中間連結包括利益計算書 …… 9
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 11
（セグメント情報） …… 11

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格の上昇や、円安による輸入物価高騰が一般家庭の消費支出を圧迫し、雇用・所得環境の改善も足踏み状態が続いております。

一方、都心部の地価上昇や株高を背景とした資産効果により、一部で消費意欲の好転が見られるものの、国内全体としては物価高の影響が根強く、景気は概ね横這いの状況で推移いたしました。

当社の販売状況につきましては、クラウド型POSシステム向けケース入りプリンタ及びミニプリンタ関連商品が、2027年4月の消費税率引き下げに伴う需要や経済産業省の「デジタル化・AI導入補助金」も追い風となって大手顧客向けを中心に大幅に増加いたしました。

その他、セルフレジや自動精算機の普及に伴い、特に飲食・小売・サービス業界の精算機器・発券機に内蔵される当社製小型プリンタの販売も増加いたしました。

① 売上高

当中間連結会計期間の売上高は40億78百万円となり、前年同期と比べ、６億88百万円（20.3%）の増加となりました。

なお、商品群別業績は次のとおりであります。

当中間連結会計期間における商品群別売上高は、

ミニプリンタメカニズムは１億８百万円（前年同期と比べ49百万円（83.6%）の増加）、

ケース入りミニプリンタは19億20百万円（前年同期と比べ２億74百万円（16.7%）の増加）、

ミニプリンタ関連商品は８億87百万円（前年同期と比べ３億47百万円(64.4%）の増加）、

消耗品は３億22百万円（前年同期と比べ42百万円(15.1%）の増加）、

大型プリンタは53百万円（前年同期と比べ１百万円（2.7%）の増加）、

その他は７億86百万円（前年同期と比べ26百万円（3.3%）の減少）となりました。

② 売上総利益

当中間連結会計期間の売上総利益は９億86百万円となり、前年同期と比べ１億35百万円（15.9%）の増加となりました。

③ 販売費及び一般管理費

当中間連結会計期間における販売費及び一般管理費は、６億52百万円と前年同期と比べ２百万円（0.3%）の減少となりました。

④ 営業利益

当中間連結会計期間における営業利益は３億34百万円となり、前年同期と比べ１億37百万円（69.9%）の増加となりました。

⑤ 経常利益

当中間連結会計期間における経常利益は３億35百万円(前年同期と比べ１億２百万円(44.0%)の増加)となりました。

⑥ 親会社株主に帰属する中間純利益

税金等調整前中間純利益は３億36百万円（前年同期と比べ１億３百万円（44.2%）の増加）となり、税効果会計適用後の法人税等負担額は１億11百万円（前年同期と比べ27百万円(33.2%)の増加)となりました。その結果、当中間連結会計期間における親会社株主に帰属する中間純利益は２億24百万円（前年同期と比べ75百万円（50.4%）の増加）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.9％増加し、81億４百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が４億１百万円増加、受取手形、売掛金及び契約資産が61百万円、電子記録債権が１億37百万円、それぞれ減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて20.4％増加し、37億38百万円となりました。主な要因は、投資有価証券が６億44百万円増加したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて9.3％増加し、118億42百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて14.9％増加し、19億62百万円となりました。主な要因は電子記録債務が１億79百万円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて27.7％増加し、９億81百万円となりました。主な要因は、繰延税金負債が１億95百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて18.9％増加し、29億44百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.5％増加し、88億98百万円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する中間純利益２億24百万円の計上、剰余金の配当１億29百万円により、利益剰余金が95百万円増加、その他有価証券評価差額金が４億44百万円増加したことによります。

１株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べて104円31銭増加し、1,720円33銭となり、自己資本比率は、前連結会計年度末より2.0％減少し75.1％となりました。

（３）当中間期のキャッシュフローの概況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前年同期末に比べ４億36百万円増加、前連結会計年度末に比べ３億９百万円増加し、21億49百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、６億14百万円（前年同期は１億20百万円）となりました。主な内訳は、税金等調整前中間純利益３億36百万円、減価償却費42百万円、為替差損34百万円、売上債権の減少１億98百万円、棚卸資産の増加１億57百万円、法人税等の支払額１億46百万円となっております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって支出した資金は、１億20百万円（前年同期は獲得１億86百万円）となりました。これは主として定期預金の預入による支出が１億20百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は１億57百万円（前年同期は１億59百万円）であり、これは主として配当金の支払額１億29百万円によるものであります。

（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の連結業績予想につきましては、2026年３月期決算短信（2026年５月14日開示）により公表いたしました通期の数値に変更はありませんが、今後の進捗を精査した結果、業績予想に変更が生ずると判断した場合には速やかに公表いたします。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,348,887	5,750,023
受取手形、売掛金及び契約資産	1,022,740	960,952
電子記録債権	430,935	293,897
商品及び製品	546,457	680,304
仕掛品	15,339	19,815
原材料及び貯蔵品	357,606	377,074
その他	9,474	22,925
貸倒引当金	△1,504	△130
流動資産合計	7,729,937	8,104,862
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	203,776	197,143
機械装置及び運搬具（純額）	3,896	5,918
工具、器具及び備品（純額）	35,681	40,002
土地	1,023,767	1,023,767
リース資産（純額）	119,553	100,921
建設仮勘定	－	4,730
有形固定資産合計	1,386,675	1,372,483
無形固定資産		
その他	24,612	20,387
無形固定資産合計	24,612	20,387
投資その他の資産		
投資有価証券	1,630,385	2,275,288
繰延税金資産	48,038	53,787
その他	17,290	17,024
貸倒引当金	△1,177	△927
投資その他の資産合計	1,694,537	2,345,173
固定資産合計	3,105,825	3,738,044
資産合計	10,835,762	11,842,906

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	671,499	770,911
電子記録債務	658,380	837,993
未払法人税等	154,209	129,174
賞与引当金	61,269	61,934
その他	162,187	162,436
流動負債合計	1,707,546	1,962,450
固定負債		
繰延税金負債	185,332	381,319
役員退職慰労引当金	210,359	223,227
退職給付に係る負債	319,385	349,761
その他	53,840	27,253
固定負債合計	768,917	981,561
負債合計	2,476,463	2,944,011
純資産の部		
株主資本		
資本金	393,997	393,997
資本剰余金	283,095	283,095
利益剰余金	7,277,151	7,372,586
自己株式	△239,900	△239,900
株主資本合計	7,714,344	7,809,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	644,954	1,089,115
その他の包括利益累計額合計	644,954	1,089,115
純資産合計	8,359,298	8,898,894
負債純資産合計	10,835,762	11,842,906

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	3,390,407	4,078,758
売上原価	2,539,058	3,092,011
売上総利益	851,349	986,746
販売費及び一般管理費	654,797	652,743
営業利益	196,552	334,002
営業外収益		
受取利息	7,590	9,799
受取配当金	23,736	26,480
為替差益	4,344	－
その他	2,574	1,049
営業外収益合計	38,246	37,328
営業外費用		
支払利息	1,673	1,196
為替差損	－	34,441
その他	0	3
営業外費用合計	1,673	35,641
経常利益	233,124	335,689
特別利益		
固定資産売却益	－	499
特別利益合計	－	499
税金等調整前中間純利益	233,124	336,189
法人税、住民税及び事業税	86,549	121,979
法人税等調整額	△2,909	△10,543
法人税等合計	83,639	111,435
中間純利益	149,485	224,754
親会社株主に帰属する中間純利益	149,485	224,754

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	149,485	224,754
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	92,143	444,161
その他の包括利益合計	92,143	444,161
中間包括利益	241,628	668,915
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	241,628	668,915
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	233,124	336,189
減価償却費	46,409	42,312
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	16,248	30,376
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	12,426	12,868
賞与引当金の増減額（△は減少）	4,358	665
貸倒引当金の増減額（△は減少）	828	△1,623
受取利息及び受取配当金	△31,327	△36,279
為替差損益（△は益）	△4,435	34,629
固定資産売却損益（△は益）	－	△499
売上債権の増減額（△は増加）	108,704	198,825
棚卸資産の増減額（△は増加）	△146,291	△157,790
仕入債務の増減額（△は減少）	△96,745	279,024
前受金の増減額（△は減少）	4,278	△14,895
未払消費税等の増減額（△は減少）	150	12,104
その他	7,619	△521
小計	155,347	735,385
利息及び配当金の受取額	24,056	26,666
利息の支払額	△1,673	△1,196
法人税等の支払額	△57,518	△146,352
営業活動によるキャッシュ・フロー	120,212	614,503
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18,098	△120,061
定期預金の払戻による収入	220,043	20,039
有形固定資産の取得による支出	△11,415	△18,144
無形固定資産の取得による支出	△4,376	△2,719
その他	－	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	186,152	△120,845
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△133,501	△129,407
リース債務の返済による支出	△25,910	△28,507
財務活動によるキャッシュ・フロー	△159,411	△157,914
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,355	△26,027
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	153,309	309,715
現金及び現金同等物の期首残高	1,559,365	1,839,827
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,712,674	2,149,543

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

当社グループの報告セグメントが「ミニプリンタの開発・製造・販売事業」のみであるため、記載を省略しております。

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

当社グループの報告セグメントが「ミニプリンタの開発・製造・販売事業」のみであるため、記載を省略しております。